

2017年2月2日

各位

会社名 第一三共株式会社
代表者 代表取締役社長 中山 讓治
(コード番号 4568 東証第1部)
問合せ先 常務執行役員コーポレートコミュニケーション部長 石田 憲昭
TEL 報道関係者の皆様 03-6225-1126
株式市場関係者の皆様 03-6225-1125

タンザニアにおける医療アクセス改善に向けた移動診療サービスの継続実施について

第一三共株式会社（本社：東京都中央区、以下「当社」）は、公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンと協働し、タンザニアにおける移動診療サービスを継続実施することとしましたので、お知らせいたします。

当社は、タンザニアの乳幼児死亡率と妊産婦死亡率が高く、医療アクセス上の課題がある地域（キサラウェ県）において、2011年から移動診療サービスを5年間展開し、当該地域における1歳未満児のはしかの予防接種率の向上（75%から91%）および妊産婦健診の受診率の向上（34%から71%）などに貢献してまいりました。

このたび、タンザニアにおいていまなお課題がある地域が存在することに鑑み、新たな活動地域としてキロンベロ県を選定し、移動診療サービスを継続実施することといたしました。本活動は、持続可能な開発目標（SDGs）の目標3「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」の達成に寄与するものと考えています。

移動診療サービスの概要

1. 内容：移動診療車を用い、医療インフラが未整備な地域へ医療サービスを提供する
2. 提供サービス：予防接種、妊産婦・乳幼児健診、啓発教育など
3. 成果目標：1歳未満児の予防接種率の向上、妊産婦健診の受診率の向上
4. 期間：3年間
5. 寄付金額：約5,000万円（3年総額）
6. 協働パートナー：公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン

なお、当社は、中国雲南省における保健人材の育成や地域住民への保健衛生の啓発活動や、グローバルヘルスにおける研究開発の促進に取り組むことで、グローバルに事業展開する製薬企業として、引き続き開発途上国の医療アクセス改善に取り組んでまいります。

以上

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンについて

プラン・インターナショナルは、子どもの権利を推進し、貧困や差別のない社会を実現するために世界 70 カ国以上で活動する国際 NGO です。日本では、1983 年に活動を開始。現在は「公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン」として日本国内で寄付を募り、プロジェクトを実施するだけでなく、国内でさまざまな機関、団体、企業、学校などと連携したり、開発教育やアドボカシー活動なども行っています。

<https://www.plan-international.jp/>

持続可能な開発目標（SDGs）について

2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に含まれる持続可能な開発のための2030年までの国際目標であり、17の目標と169のターゲットが掲げられています。